


## ワケアリ猫さん その4：ヘーゼル

	<b>仮名</b>	ヘーゼル
	<b>性別</b>	オス
	<b>誕生月</b>	令和6年6月中旬
	<b>色柄</b>	白キジ
	<b>性格・特徴</b>	<p>慎重な性格。臆病な面もあるので触るときは話しかけながらゆっくりと。なでられるのは好きですが、抱っこやお尻を触られるのは嫌がります。</p>
<b>ワケアリポイント</b>	<p>センターに来た頃、交通事故にでも遭ったのか、左側頭部に血のあとがあり、衰弱していました。</p> <p>数日経った頃、目が見えていないことがわかりました。目の前で指を動かしても目で追わず、物音を頼りに頭を動かし情報を得ようとしていました。</p> <p>その後、目は見えていなくとも食欲も元気も回復し、トイレもはみ出すことなくきれいに使ってくれました。</p> <p>1カ月が経過した頃、だんだんと目が見えているような動きが見られました。瞳孔（目の黒い部分：焦点を合わせる時や光の量に反応して伸縮する）の伸縮は、通常よりも緩慢な状態ですが、柵越しに手を伸ばし、こちらの指を触ろうとしてきます。</p> <p>またこれと他に、水をたくさん飲み、おしっこをたくさんすることがわかりました。血液検査では、腎臓や電解質の数値に異常はありませんでした。原因は特定できていませんが、飲水量を調整するホルモンの出方に問題があるのかもしれませんが。</p> <p>これらのことから、通常の猫さんよりも水の与え方に気を付ける必要がある上、寿命も短いかもしれません…</p> <p>これらのことを理解してくださる方にお譲りしたい猫さんです。</p>	